HelloKitty 電子体温計 HKT52P

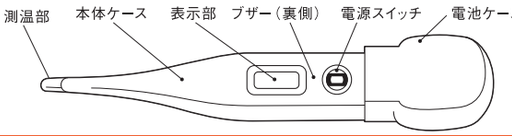
●取扱説明書（保証書付）●

このたびは、ハローキティ電子体温計をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
また、保証書を兼ねていますのでお読みいただきました後も大切に保管しておいてください。

特　長

- 体温表示は読みやすい大きなデジタル表示です。
- 検温精度±0.1℃の高精度です。
- 測温部にガラスや水銀を使っていません。破損によるけがなどの心配がありません。
- 防水タイプですので、汚れたときや舌下での検温後など、水につけて洗っても大丈夫です。
- 電池1個で約3年使えます。（但し1回10分・1日3回使用の場合）
- 電源スイッチを切り忘れても30分後に電源が切れる、自動OFF装置つきの**省エネ設計**です。
- 検温が正しく行なわれていることをお知らせする**検温ブザー**がついています。
- 前回の検温値を自動記憶し、ご使用前に1回だけ再表示する“前回値記憶機能”をもっています。（36.5℃ MR と一定時間表示）
- ハードケースに可愛らしいグリップがついており、目につくところに差しておけるので便利です。

各部の名称



仕　様

種　類	電子体温計　実測式　一般用 防浸形	質　量	約15g（電池含む）
定格及び電源	DC1.5V ⎓（⎓：直流） LR41（192）タイプ相当 1個	寸　法	約21（幅）×144（長さ） ×15（厚さ）mm
消費電力	0.09mW	機　能	ブザー付き、メモリー付き
電池寿命	約3年、但し1回10分・1日3回使用の場合	電撃保護	内部電源機器 （⍋：B形装着部）
体温表示	数字3桁・℃、表示単位0.1℃	**使用環境**	**周囲温度：10～40℃** **相対湿度：30～85%RH**
検温精度	±0.1℃	保管条件	周囲温度：−20～60℃ 相対湿度：95%RH以下
測定温度範囲	32℃～42℃		

※本製品はEMC規格 IEC60601-1-2:2001に適合しています。 EMC適合
※本製品はJIS T 1140：2005に適合しています。
※本製品、及び取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの市区町村の方法に従って処理してください。
※取扱説明書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた修理、改造、再調整などについて、当社は責任を負いません。
◎主要部品（IC、サーミスタ等）は、日本製のものを使用しています。 管理医療機器
製造販売元：**シチズン・システムズ株式会社**　医療機器認証番号 219ADBZX00026000

⚠ 注　意

- 人の体温以外の温度測定には使用しないでください。風呂のお湯や冷蔵庫の温度測定に使用しますと、故障の原因となります。
- 落としたり強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 修理・改造・分解は絶対行わないでください。事故や故障の原因となります
- 舌下でご使用の時は、測温部などを噛まないでください。事故や故障の原因となります。
- 水中に放置したり、水道の蛇口の流水に直接あてないでください。故障の原因となります。
- 超音波洗浄はしないでください。事故の原因となります。
- 高温や直射日光の当たるところ、氷点下、湿気の多いところなどに保管しないでください。故障の原因となります。
- ひどい汚れは、アルコール又は中性洗剤をしみこませた布でふきとってください。
  シンナーやベンジンなどは、変質や故障の原因となりますので、使用しないでください。

商品に関するご相談、お問い合わせは、
弊社お客様相談室でお受けいたします。
受付時間：10～17時　月～金（祝祭日、年末年始を除く）

フリーコール **0120-88-6295** 通話料金は無料です。

E-mail:support@systems.citizen.co.jp　http://www.citizen-systems.co.jp

保証書 持込修理

CITIZEN Micro Limiantech

本書は、取扱説明書による正しい使用状態で、万一故障した場合に、本保証書規定に従ってお買上げ後1年間は無料修理を行うことをお約束するものです。
お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お買い上げ日		年　月　日	
ご芳名	様	ご住所	□□□-□□□□ TEL　（　）
お買い上げ店	住所 店名		㊞

製造販売元 **シチズン・システムズ株式会社**
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12　Tel. 042-468-4607

検査証 ： 本製品は当社の定められた検査に合格しております。
CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

ご使用方法

①ハードケースから体温計を取り出し、電源スイッチを約1秒間押します。ピッとブザーが鳴り 88.8℃ MR と表示され、ブザーと表示が正常に動作していることを示します。（“前回値記憶機能”によって前回の検温値を呼び出すことが出来ます。〈注〉をご参照ください。）
②続いて --.-℃ の表示に続き 42.0℃ と表示され“自己診断機能”が正常に動作したことをお知らせします。
③続いて --.-℃ が表示され、℃マークが点滅します。この表示が検温開始の合図です。
④測温部を舌下またはわきの下に密着させ安静に保ちます。（体温の正しいはかり方をご参照ください。）
⑤検温ブザーがピピピ、ピピピと鳴り、正しく検温されていることをお知らせします。3分以上待ってから体温計の表示を確認してください。ブザーは検温時に1回だけ動作します。
⑥検温が終わりましたら電源スイッチを押してください。ピーとブザーが鳴り表示が消えます。（電源スイッチを押し忘れても、約30分で自動的に電源が切れます。）
⑦検温後は、乾いた布などで水気をふきとってハードケースに戻してください。

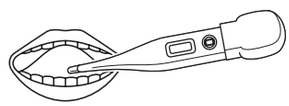
＜注＞前回値記憶の呼び出し方

1.電源スイッチを押し続けると（2秒以上）、「ピッ」とブザーが鳴り、88.8℃ MR の表示に続き前回使用した時の検温値が 36.5℃ MR のように表示されます。
2.電源スイッチをはなすと、ご使用方法②の動作となり、検温の準備がされます。
3.前回値記憶は測定開始前1度だけ表示されます。

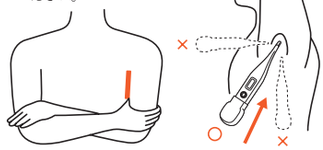
体温の正しいはかり方

1.体温測定の前に
①体温を測るときは、いつも同一の場所で、一定時間検温してください。
②舌下や腋下の皮膚温が真の体温まで上昇するには時間がかかります。より正確に体温を測定される時は、十分に（約10分程度）時間をかけてください。
③本機は測定した温度の最高値を表示するようになっています。従って周囲温度が体温より高い場合には、周囲温度が表示されます。もしこの様な場所で検温するときは、予め測温部を水などで冷やしてから測定し、周囲温度の影響を受ける前にすばやく表示をお読みください。
④運動、入浴、食事のあとは、体温が高くなっていますので、約30分間は検温を避けてください。
⑤体温は時間帯、気温、眠気などの状態により常に変動しています。また、個人差、性別、年齢によっても違いますので、あらかじめ自分の平熱を検温し、記録しておくことをおすすめします。
⑥続けて測るときは少し時間をおいても冷やすか、測温部をいったんぬれタオル等で冷やしてから検温してください。

2.体温の測り方
①舌下検温の場合
測温部を舌の裏側のつけ根に入れ、舌で密着させ、口を閉じてください。検温中は、口を開いたり、測温部を動かさないでください。口を開いたり、測温部を動かすと正しい測定が出来ません。



②腋下検温の場合
検温前にわきの下の汗をよくふき、わきの下の中心部に測温部を押し当て、図の様に腕を組み、しっかりと密着させてください。



3.検温ブザー（検温終了予告ブザー）について
①温度変化が0.1℃／30秒以下になると、ブザーが約3秒間に3回鳴ります。
このブザーは検温が平衡温に近くなったことをお知らせするものです。**検温の終了をお知らせするものではありません。そのままの状態で、3分以上待ってから体温計の表示を確認してください。**
（ブザーが鳴り止んだあとでも、皮膚の温度はゆるやかなカーブで上昇します。）
②測温部が測定部位から外れたり、ずれたりして、測温部の温度が下がった場合は、ブザーが鳴りません。再度、測定部分を確かめて、正しく検温を行ってください。
③検温ブザーの放音孔は、本体部裏面にありますので、ふさがないようご注意ください。

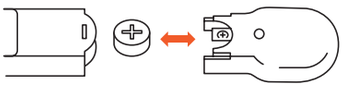
4.検温場所で差があります
①舌下温は腋下温より0.2℃～0.5℃高いと言われています。
②医師に検温結果を伝える時には、［腋下（あるいは舌下）で検温しました］と、お話しください。

より正確に体温を測定するときは、病院などでは、舌下検温に6分以上、腋下検温に10分以上かける必要があると言われています。

電池の交換方法

●電源スイッチをONにして ﾋﾆｺ の表示が点灯したら、下記の手順に従って、新しい電池と交換してください。電池は電気店・時計店でLR41（192）相当1個をお買い求めください。
なお最初から入っている電池はモニター用ですので、3年にならないうちに切れることがあります。

●電池交換の手順
①体温計本体ケース裏面のネジをはずして電池ケースを引きぬいてください。
②電池を取りはずしてください。（ピンセット等の金属類を使わない手ください。）
③電池ケースの⊕側に電池の⊕側を合わせてください。電池の⊕、⊖に気をつけてセットしてください。



④電池ケースの上下に注意して、押し込んでください。
※電池ケースを押し込んだ時に、ブザーが鳴ったり、誤表示することがありますが、電源スイッチを押し直せば正しい表示になります。

⚠ 注　意

- お子様が電池ケース部分をなめたり、いじったりしないようにご注意ください。
- 本機には、ボタン型電池を使用していますので、お子様などが飲み込まないように十分注意してください。万一飲み込んだ場合、ただちに医師に相談してください。
- ご使用済みの電池は、環境保護のために正しく処分してください。
- 長時間使用しない場合、電池を取り外して保管してください。

修理サービスを依頼する前に

ご使用中に不具合が生じた場合は、まず次の点をお調べください。

こんなとき	点検するところ	直しかた
電源スイッチを押してもなにも表示しない。	●電池が正しくはいっていますか。	●電池を正しく入れ直してください。
	●電池が消耗していませんか。	●新しい電池に入れ直してください。
体温が正しく検温できない。（検温表示が低めにでる）	●測温部がわきの下、舌下からはずれていませんか。	●電源スイッチを入れ直し、体温の正しいはかり方を参考に再度検温してください。

●つぎのような場合は、保証期間中でも有料修理になります。
①お買い上げから1年以降の故障。
②本書のご提示がない場合。
③本書に必要な事項（お買い上げ日、お買い上げ店名、同捺印）がない場合。
④ご使用上の誤り（落下など）および不当な修理や改造による故障、損傷。
⑤火災又は天災による故障の場合。
⑥本書は、日本国内においてのみ有効です。

製造販売元　**シチズン・システムズ株式会社**
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12　Tel. 042-468-4607